

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	交通災害共済事業	所管	市民経済部 交通安全課
			TEL 2998-9140

事業の目的 (何の為に 行うか)	交通事故により災害を受けた者を救済するため見舞金を支給し、生活の安定と福祉の増進に寄与する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	所沢市の住民登録又は外国人登録をしている市民で、交通災害共済に加入している者。	対象とした数	78,275	人
		実際に 利用した数	683	人

活動の内容	(何を したか)	交通災害共済に加入した者からの会費収入を原資として、交通事故により災害にあった会員に死亡又は傷害の程度に応じて見舞金を支給する。							
活動実績	項目名	加入者数	78275	項目名	共済会費収入額	43544	項目名	見舞金支給件数	683
			----- 単位 人			----- 単位 千円			----- 単位 件

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	48,000	39,850	49,056	144.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	加入率	加入者数/人口	40	23	57.5
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	031000	TEL	2998-9140
事業コード	交通災害共済事業	担当部課	市民経済部 交通安全課			
031016		グループ	交通安全・自転車対策			
開始年度		昭和 42 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	4節 交通安全	中柱	4 被害者救済対策の充実	小柱	(1)交通災害救済事業の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 14 位		・実施計画における位置づけ…				H19	<input type="radio"/>	H20
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	3121	受益者負担の見直し	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード			
事業開始の背景	昭和40年代から車を所有する世帯が増え、それに伴い国内での事故が多発し、第1次交通戦争とまでいわれるようになった。当市においても車社会の到来と共に、交通事故で災害を受ける市民が増加していた。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	交通事故により災害を受けた者を救済するため見舞金を支給し、生活の安定と福祉の増進に寄与する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	所沢市の住民登録又は外国人登録をしている市民で、交通災害共済に加入している者。					共済見舞金支給件数				
	対象数	単位	平成 18 年度	79,994	人	利用数	単位	平成 18 年度	760	人
		平成 19 年度	78,275	人			平成 19 年度	683	人	
事業の具体的な内容及び実施方法										
交通災害共済に加入した者からの会費収入を原資として、交通事故により災害にあった会員に死亡又は傷害の程度に応じて見舞金を支給する。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])								
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
大型店舗での加入受付や、市民フェスティバルにおいてPRをかねて加入受付を実施し加入率向上を図った。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		48,000	48,000	46,200	
	決算(見込み含む)		43,720	39,850		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(3.90 人)	(人)	(4.00 人)	
	正規職員人件費		0.94 人	8,648	0.98 人	9,206
	公債費					
	事業費合計		52,368	49,056		
	財源内訳	一般財源	52,368	49,056	46,200	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			155.0	144.7		
利用数一単位あたり(単位:円)			68,905.3	71,824.5		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	加入者数	大人+中学生以下	人	79994	78275	82997	135000
	共済会費収入額	(大人×600円)+(中学生以下×300円)	千円	44512	43544	46200	75330
	見舞金支給件数	見舞金を支給した件数	件	760	683	800	
	成果分析	加入率	加入者数/人口	%	目標値 40	実績 23.6	23
				30	30	30	30
							実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 見直しの必要性 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 見直しの必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	加入率の向上が課題であり、自治会・町内会等に加入促進の協力依頼や、広報や回覧・ポスター等で交通災害共済についてのPRをする。また、交通安全課窓口・出張所窓口以外での申し込み受付などを検討し、加入率の向上を図る。		
	今年目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定	年々加入者が減少する中、加入増を図るため、大型店舗での加入受付や、市民フェスティバルなどのイベントでのPRを行う。	前年2月から自治会・町内会を通じての申し込みをはじめ加入者の募集を行う。		
見舞金の支給	等級に応じた見舞金を支給する。			
平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	市民の約23%、4人に1人が加入している状況であり、引き続き事業を継続する。しかしながら、加入者が年々減少していることから、加入促進の取り組みを進める。			
評価日	平成20年5月20日	記入者職氏名	交通安全課長 糟谷 守	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由						
	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
評価理由	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業						
評価日							

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	施策の体系				
	施策の方向				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	3242
	基本目標	3子どもたちが安心して健やかに暮らすための環境をつくります			
主要課題	2子育てに快適な環境づくり				
施策の方向	4交通安全対策の充実				